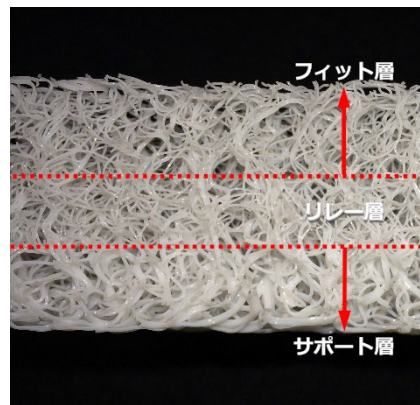


2024年6月28日

## 三層構造型網状繊維構造体の「ブレスエア<sup>®</sup>」が「繊維学会技術賞」を受賞

東洋紡エムシー株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長執行役員 CEO:森重 地加男、以下「当社」)は、当社の三層構造型網状繊維構造体「ブレスエア<sup>®</sup>」が、一般社団法人繊維学会の第50回(令和5年)「繊維学会技術賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。2024年6月13日に開催された2024年度繊維学会年次大会(創立80周年記念)で授与式が行われ、当社の受賞者が受賞講演を行いました。



繊維学会年次大会で行われた受賞講演(左)と三層構造型網状繊維構造体「ブレスエア<sup>®</sup>」の断面図(右)

### 1. 受賞内容

題目:三層構造型網状繊維構造体「ブレスエア<sup>®</sup>」の開発

受賞者:東洋紡エムシー株式会社 谷中 輝之、金子 幸生、井上 拓勇、竹森 慶博

### 2. 繊維学会技術賞とは

一般社団法人繊維学会が主催するもので、繊維に関する技術について優秀な研究、発明または開発を行い、繊維工業の発展に貢献した同学会の会員を表彰します。

### 3. 三層構造型網状繊維構造体「ブレスエア<sup>®</sup>」とは

当社の「ブレスエア<sup>®</sup>」は、熱可塑性ポリエステル系エラストマー「ペルプレ<sup>®</sup>」を繊維状にして、立体的に接合した三次元網状繊維構造体です。今回受賞した三層構造型は、直径が異なる繊維を層状に分布させることで、網状繊維構造体のみで、ソフト感とサポート感を両立させることに成功しました。具体的には、上から厚み方向に繊維径が細い中実繊維による「フィット層」、中実繊維と中空繊維が混在する「リレー層」、繊維径が太い中空繊維を使用した「サポート層」で構成。この特殊な三層構造を適切にデザインすることによって、「柔らかさ」「底付き感の低減」「耐久性」を実現しました。異素材を使用していないモノマテリアル構成のため、リサイクルが容易になります。この三層構造型網状繊維構造体「ブレスエア<sup>®</sup>」は快適性と環境配慮型設計が評価され、高級布団の中材や複数の鉄道車両の座席シートに採用されています。

以上

#### ■お問い合わせ先

東洋紡エムシー株式会社 経営企画部 企画・広報グループ Mail : info\_tmc@toyobo-mc.jp Tel : 06-6348-3310